

大林組からの挑戦状 その2

【気候変動に適応した建設現場を考えよう！】

現在、二酸化炭素などの温室効果ガスが引き起こす気候変動によって、気温の上昇だけでなく、洪水の発生や豪雨の増加など、建設現場を取り巻く環境が変化しています。

例えば、コンクリートを使った工事を考えてみましょう。雨が降る日が増えると、生コンクリートを打ち込む作業である『打設』ができる日が少なくなります。また、気温が高くなると、『打設』する際の作業環境が悪化して、熱中症のリスクが増加します。

そこで、皆さんの**柔軟な発想**を生かして、**気候変動に対応できる建設現場**を作るためのアイデアを考えてみましょう。



大林組 HP はこちら→

